

# CSW にゅーす TOKACHI



平成28年6月9日(木)発行 第 49 号  
発行：(公)北海道社会福祉士会十勝地区支部  
支部長 東村智之  
編集：広報連携委員会

## 5月14日 十勝地区支部全体会で、新役員会が誕生！

※第49号・第50号の「にゅーす」では、新四役並びに新役員を中心に、ご紹介させていただきます。

### ☆東村 智之 支部長☆

この度十勝地区支部の支部長を拝命しました。北海道社会福祉士の理事を3期6年務めさせていただき、昨年度は地区支部の研修委員として基礎研修Ⅰ・Ⅱの運営に精を出していました。

士幌町出身で高校を卒業後愛知県の大学に進学。大学時代は講義の出席率は1割程度とダメダメ学生。ただフィールドワークは大好き。低所得層の多い市営住宅で暮らす高齢者宅を訪問、在日朝鮮人でアルコール依存の通称“金ちゃん”と酒を飲んだり、名古屋駅界隈で過ごすホームレスのおっちゃんや夜中に段ボール集めをしたり……。卒業後は大阪・東京で雑誌や新聞の記者として8年間活動。その後あてもなく妻と子連れて故郷である北海道に帰ってきました。最近の趣味は弁当作りと少年野球観戦です。

自己紹介はここまでとして…。社会福祉士会に入会し9年目、人々の暮らしや人生を真剣に支える多くの先輩や仲間たちと出逢い、学び合い交流する中で、私自身も少しは人間の幸せのお手伝いができる人間に成長させていただけたと実感しております。

だから……。社会福祉士の仲間になった160名の会員の皆様、そして将来の会員の皆様とともに、先輩達が築いた理念「つなぐ」「ささえる」「まもる」「つくる」「かえる」の実践に邁進していきます。(特別養護老人ホーム芽室けいせい苑：芽室町)



### ☆寺本 圭佑 副支部長☆



今年度から副支部長をやらせて頂く、足寄町役場福祉課と足寄町国民健康保険病院でソーシャルワーカーをしている寺本です。

社会福祉士会では、昨年度まで研修委員長をやらせて頂いていましたが、社会福祉士としての専門性を磨くために研修は重要であると考えていますが、楽しくなければ参加者が少ないことも感じているので、これからも楽しい研修を企画出来たらと考えています。

『楽しい』という言葉を使いましたが、ソーシャルワーカーはクライアントの生活や暮らしをみて、その人らしい生活をどうやったら送ってもらえるのか、生活の視点を大切にして支えて行く専門職です。自分なら『楽しい生活』を送りたいと思うので、これからは専門職として一人の人間として『楽しい』の視点を大切にして行きたいと思っています。(足寄町役場：足寄町)



### ☆ 島田 朋奈 副支部長 ☆

この度、十勝地区支部の副支部長になりました、帯広厚生病院 医療ソーシャルワーカーの島田朋奈と申します。現支部長の東村さんから副支部長のお話をいただいた時は、まさか私が…大丈夫か十勝地区支部、無理…と思いましたが、東村支部長のお話と熱意に心打たれ、気が付くと「やります！」と言っていました。

私個人の自己紹介としては、帯広生まれ帯広育ちです。趣味は、漫画やドラマ鑑賞、旅行や夏は屋外での焼肉、飲酒などで、休日の8割はダラダラし、残り2割はそれなりに外出したりしています。性格は、良い意味でも悪い意味でも適当だと自覚しています。

社会福祉士は取得して今年で丸10年になり、社会福祉士会は他支部の会員だった時期も合わせると9年目になります。会員歴は地味に長いのですが、十勝地区支部の活動に本格的に携り始めたのは2年前に役員に任命していただいたことがきっかけでした。役員になる前は、自分の興味のある研修や講演会などに参加する程度で、会がどのような活動をしているのかも全然把握せず、会費がもったいないとさえ思っていました(本当にすみません…)。しかし、役員になり、会の運営に微力ながら携わると、運営する側の苦勞など色々気づかされることや学べることも多かったです。

東村支部長の下、今年度から新たな取り組みも始まると思います。定着するまでには時間がかかるかもしれませんが、今年1年は種を蒔き大切に育てていけるような1年にしていきたいです。至らない点多々あるかとは思いますが、会員の皆様のお力になれるよう精一杯頑張りますので、皆様のお力添えよろしくお願い致します。(JA 北海道厚生連 帯広厚生病院：帯広市)



### ☆ 石井 康浩 幹事 ☆

こんにちは。清水赤十字病院 地域医療連携課の石井康浩です。今年度より地区支部幹事の一員としてお世話になります。簡単な自己紹介をします。

平成1年6月26日帯広市生まれのもうすぐ27歳です。よく間違えられますが一応平成生まれです。帯広三条高校を卒業後、青森県内の大学で社会福祉士を取得し、地元十勝で卒後5年目を迎えています。趣味は野球観戦やゴルフ、旅行などです。

病院内では、地域の先生方との窓口として受診・入院の調整、他院への受診予約、患者さん



やご家族と退院後の住まい方の相談、医療福祉制度の申請相談等を行っています。また、救護活動として訓練への参加や、本年4月に起こった熊本地震では実際にロジスティクスとして被災地支援に向きました。

その他、清水町での活動として「ケア・カフェ@とかちしみず」への参加、西十勝地域では、清水・新得・鹿追町の地域医療連携として「三町医療ネットワーク」の開催や、保健・福祉・医療・介護の専門職ネットワーク「西十勝地域の輪」への参加を通して顔の見える関係づくりを心掛けています。

未熟なために至らない点多々あるかと思いますが、一生懸命務めますのでよろしくお願いいたします！（清水赤十字病院：清水町）



十勝地区支部では、会務の運営にご協力いただける会員を募集しています！

今年度から支部内には、「生涯研修委員会」「権利擁護委員会」「広報連携委員会」「企画調査委員会」の4つの委員会が組織され、それぞれ委員会の特色を生かした活動を展開していく予定です。

「会の運営に協力するなんてハードルが高いぜ…」「実際にやったことないし、どんなことをやるのかわからないわ…」そんなお悩みもあると思いますが、安心してください！大丈夫です。

こういった活動をするのか聞いてみたい、委員会活動って何をするの？そんな疑問も、お気軽にお問合せください。

会員のみならずと力を合わせて、十勝地区支部を盛り立てていけるよう努めて参りますので、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

\*新体制については、別紙「新組織体制」をご確認ください。



北海道社会福祉士会 災害対策委員会より



日にち：9月3日（土）・4日（日）

場所：北海道立活動支援センター かでる2.7 1050会議室

▼災害が起こったとき、被災地の社会福祉士と社会福祉士会はどう動くのか、いち早く円滑な支援活動を行うためには平時からの災害支援体制の整備が必要です。先の東日本大震災への対応のもと、共に考えたいと思います。 ※詳細につきましては、改めてご案内申し上げます。



## < 5月 主な活動報告 >

5/11 (水)

帯広市在宅医療・介護ネットワーク会議説明会

帯広市保健福祉センターにて開催 十勝地区支部 役員 4名出席

5/14 (土)

第1回学習会 平成27年度 基礎研修Ⅱ 受講生による社会調査報告

49名参加 開西病院 北棟3階 会議室

平成27年度 十勝地区支部全体会 46名参加 開西病院 北棟3階 会議室

5/19 (木)

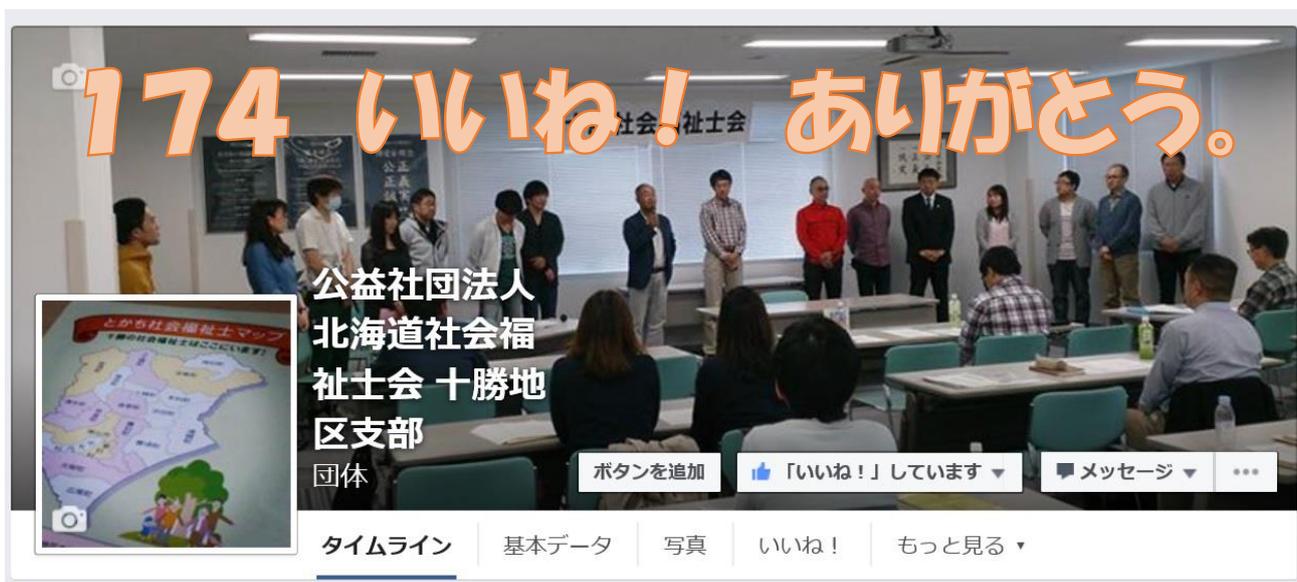
「罪に問われた障がい者等についての福祉との連携」に関する説明会について

釧路弁護士会館帯広会場にて開催 十勝地区支部 役員 6名出席



北海道社会福祉士会十勝地区支部 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/csw.tokachi/>



十勝地区支部会員数 159名 (平成28年4月)

✿ にゅーすや十勝地区支部へのご意見・ご要望は、広報連携委員会までお気軽にお問合せください。協力員についてのお問合せもこちらまで ↓↓

お問い合わせ先：[tokachicsw@freeml.com](mailto:tokachicsw@freeml.com)